

令和8年度
島根大学大学院医学系研究科
看護学専攻（博士前期課程）入学者選抜
第1次募集
試験問題

専門領域問題（助産学コース）

（60分間）

注 意

- 1 問題用紙は指示があるまで開いてはいけません。
- 2 問題用紙は表紙を含めて4枚です。
- 3 問題用紙は持ち帰ってください。

- 1 以下の文章を読み、問 1 から問 4 について答えなさい。

出雲みどりさんは、建設会社に事務員として勤める 29 歳の初産婦（身長 157 cm、非妊時体重 50 kg）である。同じ会社に勤務する夫（32 歳）と 2 人暮らしである。月経予定日を 2 週間過ぎてても月経がみられず、朝の歯磨き時に強い吐き気を感じるため、本日 9 月 19 日、産婦人科クリニックを受診した。

- 問 1 出雲さんの月経周期は 28 日型で、最終月経は 7 月 30 日から 8 月 4 日までだった。

9 月 19 日における出雲さんの妊娠週数と日数を答えなさい。

- 問 2 あなたは、診察後の出雲さんに今後の妊婦健康診査の受診について説明することになりました。定期妊婦健康診査の内容と受診回数についての説明を、出雲さんに伝える言葉で記述しなさい。

- 問 3 出雲さんは、その後妊娠 16 週に妊婦健康診査を受診し、「つわりがなくなり楽にはなりましたが、太ももの後ろに、太い血管が青黒く膨らんできていて、気になっています。育児書を読むと、胎動がある時期だと書いてあるのに、まだ感じないのですが大丈夫でしょうか。夫も私も実家が遠く、母はすでに亡くなっているのですぐ頼れる人がいません」と話した。あなたは、この後出雲さんにどのような説明を行いますか。出雲さんが理解できる言葉で記述しなさい。

- 問 4 出雲さんは、妊娠 26 週 0 日の妊婦健康診査を受診した。体重 62 kg、腹囲 80 cm、子宮底長 24 cm、血圧 130/84 mmHg、尿蛋白（－）、尿糖（±）、浮腫（－）、Hb 11.2 g/dL、Ht 34.0%、空腹時血糖 90 mg/dL であった。この結果において、出雲さんに必要な保健指導の項目をあげ、その根拠を記述しなさい。

- 2 以下の文章を読み、問 5 から問 7 について答えなさい。

松江華さん（35 歳、初産婦）の妊娠経過は順調であった。本日、40 週 0 日。分娩開始から 12 時間が経過したが、子宮口は 3 cm 開大で、児頭の位置はまだ高く、固定していない。陣痛周期は 3 分で発作は 40 秒である。松江さんは苦悶様顔貌で呼吸法を行っており、「まだ産まれませんか。もうこれ以上頑張れません」と訴えている。胎児モニタリングはリアシュアリングで、児心音は右臍棘線上で聴取できた。推定体重は 3,480 g である。骨盤エックス線計測の結果、帝王切開が行われることになった。

- 問 5 帝王切開術の適応となった理由として最も考えられることは何か、答えなさい。

- 問 6 松江さんは帝王切開を受け、3,410 g の男児を出産した。児のアプガースコアは、1 分後 8 点（皮膚色－2 点）、5 分後 10 点で、経過観察のため、保育器に収容された。松江さんの帰室時のバイタルサインは、体温 36.7 °C、脈拍 76 回/分、血圧 124/72 mmHg であり、酸素マスクで 2 l/min の酸素を投与しており、経皮的動脈血酸素濃度（SpO₂）は 98% である。この状態において、最も優先すべき援助とその理由を記述しなさい。

- 問 7 術後 2 日目の朝、本日の松江さんの受け持ち看護師であるあなたが訪室すると、松江さんから「もう少し頑張れば普通に産めたかもしれないのに、母親失格ですね」という発言があった。松江さんの発言に対する支援とその理由について記述しなさい。

3 以下の問 8 から問 10 について答えなさい。

問 8 妊娠初期に妊婦が風疹に罹ると、どのような問題が生じるか、記述しなさい。

問 9 愛着（アタッチメント、attachment）と絆（ボンディング、bonding）について説明しなさい。

問 10 HPV（Human Papillomavirus）ワクチンの個別接種を推奨するための働きかけについて記述しなさい。